



大城 毅 議員

# 建白書堅持と島尻氏 応援は矛盾ではないか

答 町益のために先頭となって応援した

**問** 平成25年の沖縄建白書の実現を求める立場が変わらないか。

**町長** 一貫して建白書の考え方を貫いていく。

**問** 7月の参議院選挙で町長は当時大臣であった、島尻安伊子氏の南風原支部長として活動した。これは、建白書を堅持するという立場と矛盾することは明らかではないか。

**町長** 南風原町長として、辺野古の問題等においては相反するが、大多数部分は賛同する。南風原町益のためには先頭を切ることが私の務めだと思っている。

**子ども医療費窓口無料**  
1月から実施できるか

**問** 町は平成29年1月診療分から子ども医療費の現物給付を予定している。しかし、県の交付要綱の改正が前提と答弁している。県は12月の国の審議会の結論でわれわれが思

う方向で出たとしても、平成30年度からとしている。南風原町は1月診療分から実施できるのか。

**民生部長** 県も方法を模索中であるという回答を得ている。補助が実現できるのではないかと期待もある。要綱改正を含めて、方策が実現できない限りわれわれはスタートできない。

**認可保育園増設は**  
新年度に間に合うか

**問** 来年度からの園児募集に向けて新設保育園の準備が進められている。今年度で準備をし、平成29年度の入園に間に合うか。

**民生部長** 平成29年4月1日開園を目指しているのは、山川保育園と照屋保育園の2園である。やまびこ保育園は、平成30年4月1日開園を予定している。山川と照屋の両園については、実施設計を終え、現在入札の準備を進めている。

当初の予定より実施設計業務に、1カ月程度多く要したため、建設工事の工期にも影響が出ると想定される。平成29年4月1日開園に向けて取り組んでいく。



新規認可園の設置箇所

こんな質問もしました

- 琉球絃、南風原花織の振興を
- 歩道のカラー舗装の整備は